

No.	印象に残ったこと、参考になったことについて	意見、要望
1	毛呂山町にエリザベス・アプタンがいた事、その人なりを初めて知った。キリスト教の持つ平等の概念、与える側の思考と受ける側の思考で不平等にもなり得る。	
2	平等の概念。受ける側の思考に立って物事を考える。あまり考えなかったことを思った。	名誉町民第1号の方について全く知らなかった。良い勉強が出来た。
3	生い立ちの素晴らしさ、本当に歴史の中の人物であること。一人のこどものために毛呂病院とのかかわりの中で定住の方向になっていった経緯や平等の意味の考え方の難しさ、選択する難しさ、決定する難しさ、何かを捨て何かを得られるという考え方が印象深かったです。	毛呂山生まれの夫との会話の中に時々出てくるアプタン先生に興味があり、講座を受けました。魔女のようで、ワーゲンに乗っていたとのこと。子供たちは「アプタン先生こんにちは」と挨拶をしていたそうです。興味本位の切っ掛けでしたが、外国人の女性が第1号の名誉町民としてしっかり評価されたのが良かったと思います。(大宮市の真似をしたのかもかもしれませんが、それでもよかったです)
4	10個のリンゴを5人に分ける分配方法。分け与える側に必要なものは受ける側の立場に立つこと、立場、考えの違いにより方法が異なるお話しは興味深かったが、個人的考えでは、やはり平等は数の平等で均等分離を優先した考えを持つと思う。	
5	毛呂山に根付いたものを知れた。米国人がこんなところにとの思いがあります。印象に残ったことは、何かを捨てることで得るものがあること。	切口を変えて、もう一度話を聞きたい。ヨハネの国からなど。

6	<p>当講座で初めてアプタン先生のことを知りました。明治時代に宣教で日本を訪れ、ヨハネを通じて毛呂山の地で活動され、毛呂山町名誉町民第1号とされたこと。近隣地域にこのような人が在住していたことに感動しました。</p>	
7		<p>全く知識がありませんでしたので、とても楽しかったです。</p>
8	<p>ご本人は毛呂山町長栄寺に有るとのこと。この事は最大のショックです。西欧の文化を背負ってこられた本人は何故ここに眠っているのかと考えさせられます。私たち日本人でも最近、妻や母親の人生を考えます。きっとその時代にあった風景・人々に彼女もつながっていたのではないかと考えます。それで良いのだ、タダそれだけだったのでしょうか。これは素晴らしいことです。男の自分では中々彼女のような生き方はできないでしょう。しようと思ってもその気力さえも他の人々の事を考えて出来ないのです。</p>	<p>私達日本人は(多くの日本人は)西欧の教えは受けていません。400年前および明治政府の要人達は多く西欧をこの目で見て考えてこられました。但し、その文明振り(産業)は、ただ目を見張る事あり。特にアジア人種(多くの)差別化が激しく、その事は目を見て時の政治に取り入れれない事としたのでしょう。この事が今の日本となっていたのです。良い悪いは別として、彼女のようにキリスト教に育てられ、それを基準として日本教育に生かされた。多分彼女なりに西欧と日本(アジア)の違いを感じながらと思います。そこら辺の事、彼女と当時日本に來られた人々はどうか考えながらと思います。清貧、この事を一番とする人なら良いと思います。</p>
9	<p>坂戸の隣町の毛呂山に偉大な方が居られたことを学べたのは大変有意義であった。講師を探すのに時間がかかったので、教会内部の方になったのは止むを得ないと思うが、話の内容がキリスト協に係ることが多く、出来れば外部の客観的な視点から話して欲しかった。一人間として充分偉大な方だったと思うので。</p>	
10	<p>アプタン先生の名は毛呂山歴史資料館等で聞いていましたが、どのような人とは知りませんでした。お話を聞いて、いくらか分かりました。子供たちの教育の大切さと平等について勉強になりました。</p>	

11	毛呂山町民でありながら、名誉町民1号のアプタンさんを知りませんでした。この講座があつてWebで調べ、初めて外国人であることを知りました。本日の講座でより詳しくお話をお聞きし、りっぱなかがいらっしやっただと思いました。	
12		自分の職業と緊密にあつた人物生涯を語つたので相当、詳しく話してくれました。
13	エリザベス・アプタンさんの名前は初めてお聞きしました。恥ずかしい限りです。キリスト教にも関心がなく、よくわからないところもありましたが、アプタンさんに対する気持ちが熱く伝わってきました。あの当時、アメリカから日本に来ることでもすごいことなのに日本に根を下ろし、立派な人生だったと思います。	
14	こんなにも偉大な人物が近隣にいた事を改めて知り、大変参考となった。これからも、この様な話を発掘し、講座にしてほしい。	
15	愛仕の意味がよく分かりました。	
16	①日本におけるキリストの歴史が学べてよかった。 ②カトリックとプロテスタントの違いも学べてよかった。 ③エリザベス・アプタンという人を知らなかったが、ヨハネのために毛呂山に来てそこで一生を終わったことを学べてよかった。(受ける側の立場で行動し、生きたことは学ぶべきとがありました。	

17	毛呂山に住んで今年で50年。アプタン先生にお会いすることは出来ませんでした。地元の方の話を聞くと、とても、威厳があった方だったそうです。キリスト教のことはよく理解できませんが、今日は、お話を聞いて本当に良かったと思いました。	
18	毛呂山住人として、幼少の頃からアプタン先生を存じ上げていたが、毛呂山との関わり合いなど知らなかった。概要が良く分かった。郷土史の一つとして良い講義であった。	地元における貢献度は何かをもっと知りたかった。地元の大学としてアプタン研究をもっと掘り下げたら如何でしょうか。
19	①映画「サイレント」の拷問を乗り越えられたクリスチャンの歴史のひとつも感じられた。 ②アプタンさんの母子に深い愛情をもって下さった数々のお話が伺えてよかった。 ③次に続く者を育てる、周りの協力者になる人生も大切という考え方はPower up。 ④人生の転機のお話しと緑の毛呂に園長で異動なされたお話し等ユーモアを交え素敵な講演ありがとうございました。	幼い頃の友人が「学んだ幼稚園のこと、アプタンさんの事」を話して聞かせてくれていた。神に仕え、子供が中心であることを説いておられたお話し。戦後昭和22～25年あたりの子供急増時代、それから60数年、子供の減少はきびしい。幼児教育は国に大切な仕事のひとつと思う。
20	アプタン先生の事初めて知りました。特に平等の考え方に大変感銘いたしました。いつも受ける側の立場に立ち、行動した方。今を生きる私達皆がこのような考えで生きたら争いが世界から無くなるのに。クリスチャンの事も知ることが出来ました。浅見先生のお話しは分かり易く、心に響きました。受講して、今後の私の生き方の基本にしたいと思います。準備した先生にもお礼申し上げます。大河ドラマか朝のテレビ小説に取り上げられたらいいなあと思います。	次回以降、楽しみになりました。知らない事を知る喜びを味わっております。健康に気を付けて最後まで、よろしく願います。分かり易かったです。
21	①アプタン先生の原点、エリーズと日本との出会い、②アプタン先生の毛呂山定住までの経緯、③アプタン先生の「平等」の概念の3つのことについて、参考になった。	聴講生からの質問も活発でした。

22	宗教の詳しいことは解りませんが、アプタン先生の生きざまに心が洗われます。「何故、毛呂山町に？」の理由が判りました。ペリー、エジソン、毛呂病院の創設者丸木先生。歴史のつながりに驚きです。機長なお話をありがとうございました。浅見牧師に謝意いたします。	今回の企画に感謝いたします。
----	---	----------------